

墨田区販売図書一覧

画像	書名・内容紹介	価格(税込)
	<p>『墨田区基本計画-概要版- (平成28年度～平成37年度)』</p> <p>平成28年度から10年間の施策展開の方向性を総合的・体系的に示した、墨田区最上位の行政計画です。「まちづくり」と「ひとづくり」を軸に、施策体系とは別に「暮らし続けたいまち、働き続けたいまち、訪れたいまち」の3つのプロジェクト事業と、それらの事業を発展させていくためのシティプロモーション戦略から構成される「“夢”実現プロジェクト」を設定したことが特徴です。</p>	300円
	<p>『料理レシピ&食育ブック』</p> <p>墨田区内保育園で人気のおかずやおやつなどを中心に約40品の作り方や、子どものお手伝いポイント等を写真とイラストでご紹介しています。食卓の演出や食育のヒントを学びながら、親子で楽しく料理をしてみませんか。調理師と栄養士と保育士が考案した、心と体があたたまる愛情レシピが満載です。</p>	1,000円
	<p>『すみだオレンジかるた』</p> <p>「すみだオレンジかるた」は、認知症への理解や支援を広げるために、①気づきのポイント ②支援のコツ ③介護者をサポートする区の取組などについて、遊びながら楽しく学べるものです。</p>	1,000円
	<p>『将軍が撮った明治のすみだ【小梅水戸邸物語】』</p> <p>平成10年度にすみだ郷土文化資料館で開催した特別展「将軍が撮った明治のすみだ 小梅水戸邸物語」の図録です。墨田区向島にあった水戸徳川邸下屋敷・小梅邸（現隅田公園）の明治以降の姿や、小梅邸をめぐる人々、特に徳川最後の将軍・第15代慶喜たちが撮影した当時の様子などがまとめてあります。</p>	800円
	<p>『墨田区の民間伝承・民間信仰』</p> <p>これまでの調査による多くの成果を基にして、本所七不思議や隅田川七福神をはじめ、墨田区に現在も伝わる伝説・伝承についてできるだけ多く掲載し、小中学生も楽しめるような内容となっています。</p>	800円

	<p>『偶田川神社の文化財【矢掛弓雄の世界I】』</p> <p>偶田川神社（墨田区堤通2-17-1）は、水神と船霊を祀る神社です。偶田川神社所蔵資料は、大部分が明治期以降のもので、その時期の偶田川神社と周辺地域との関係を考えるうえで重要なものです。この本では、この神社に伝来した文化財を紹介します。</p>	<p>1,000円</p>
	<p>『芥川龍之介-こころのふるさと本所両国-』</p> <p>芥川龍之介が墨田区本所両国で過ごした約18年間に焦点をあて、当時のすみだの風景とそこで育まれた龍之介の半生を、錦絵や古写真、学生時代に書いた回覧雑誌や日記などととも紹介します。</p>	<p>600円</p>
	<p>『勝海舟-両国生まれの幕臣-』</p> <p>勝海舟が墨田区両国4丁目で生誕して190年にあたる平成25年、すみだゆかりの展示「生誕190年 勝海舟」展、「生誕190年 勝海舟とすみだ」展を開催し、区内外に残された貴重な関連資料を集め、勝海舟の生涯を紹介しました。本書はこの企画展をもとに構成しました。</p>	<p>400円</p>
	<p>『偶田川花火の三九〇年』</p> <p>江戸時代初期から偶田川で行われている花火の現代までの歴史的変遷に焦点をあてた、すみだ郷土文化資料館開館20周年記念特別展「偶田川花火の三九〇年」の展示図録です。</p>	<p>1,200円</p>